第4回直轄地すべり防止事業「銅山川地区」技術検討会 議事概要

- 1 日時 平成24年 3月15日 (火) 9:30~12:00
- 2 場所 山形県山形市 遊学館 第1研修室

3 出席者

(1) 委員

井良沢道也(岩手大学農学部准教授)、岡本隆((独)森林総合研究所東北支所主任研究員)、宮城豊彦(東北学院大学教養学部教授)、八木浩司(山形大学地域教育文化学部教授)、佐藤新(山形県農林水産部森林課長)*代理出席、加藤恒雄(山形県大蔵村地域整備課長)、石田祐二(東北森林管理局森林整備部長)

(2) オブザーバー

中村三郎 (防衛大学校名誉教授)、大丸裕武 ((独) 森林総合研究所水土保全研究領域山地災害研究室長)、檜垣大助 ((社) 日本地すべり学会東北支部長)

4 議事内容

- (1) 第3回検討課題の補足
 - ・ 旧地形の形状と地すべりの変遷について説明があった。
 - · 融雪・降雨にもとづく安全率の時系列変化について説明があった。
- (2) 検討内容
 - 今までの検討結果に基づき、概成に向けた計画を取りまとめた。
 - 今後の防災体制の構築に向けて考え方を取りまとめた。
 - ・ 今後のモニタリング計画を取りまとめた。
- (3) 検討結果
 - ・ 今までの検討結果を受け、最終報告書に反映させる。

以上